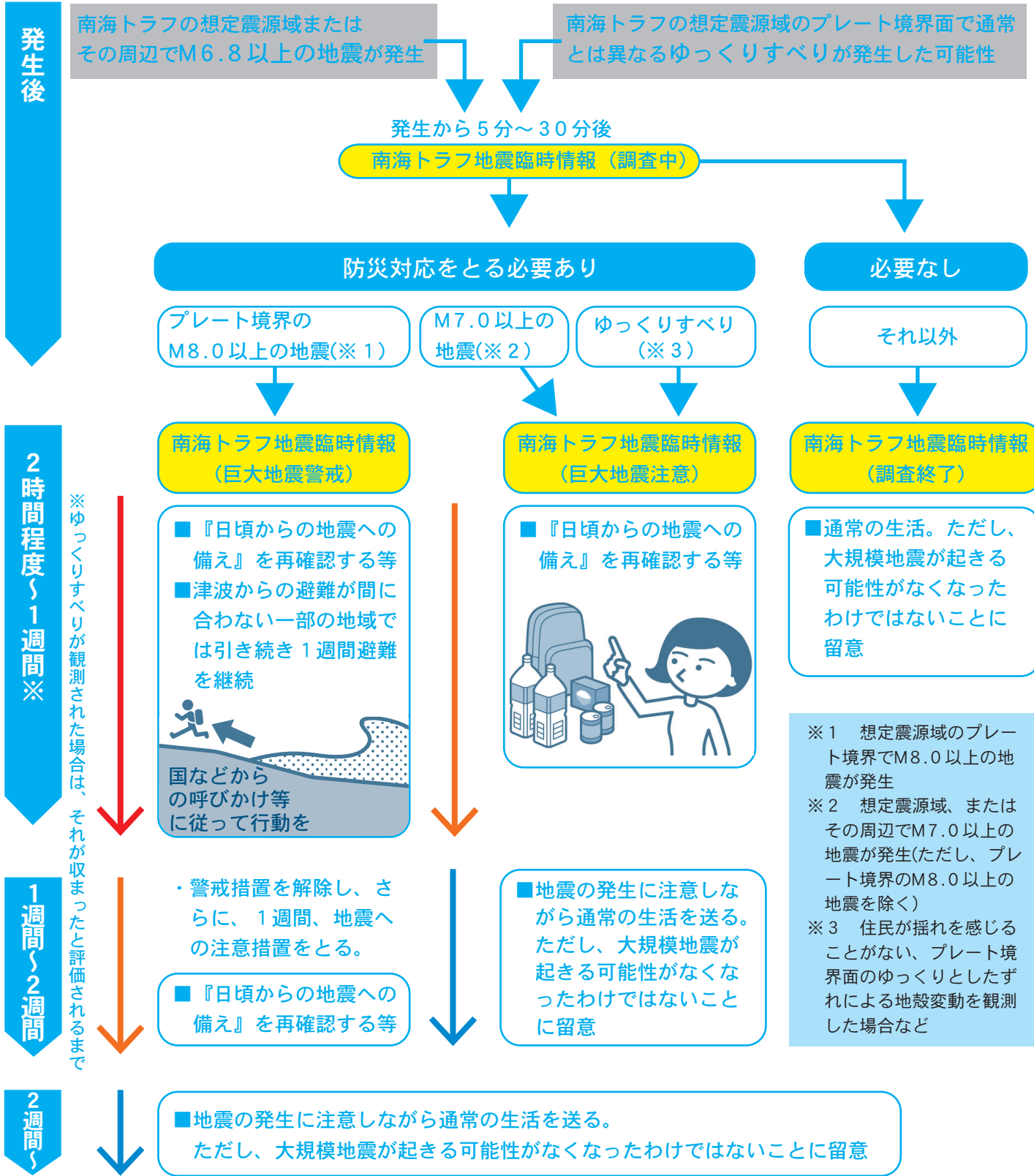




# 時間差で発生する巨大地震に備えましょう ～南海トラフ地震臨時情報～

- ・南海トラフ地震の発生する可能性が通常と比べて相対的に高まったと評価された場合に気象庁から『南海トラフ地震臨時情報』が発表されます。
- ・国や県、市などからの呼びかけ等に応じた防災対応をとりましょう。

## 地震発生後の防災対応の流れ



▲気象庁「南海トラフ地震」リーフレットを加工して作成

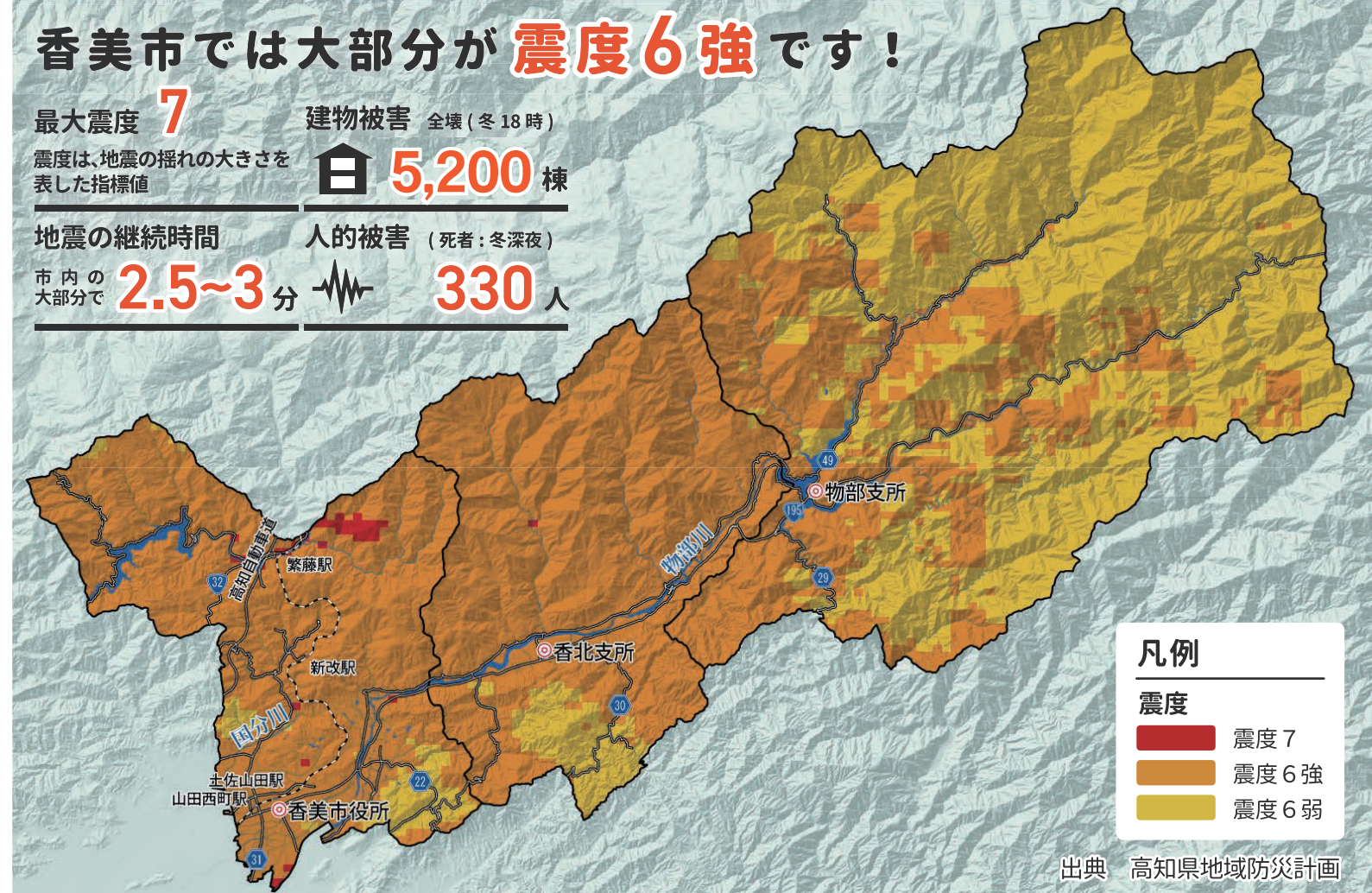
# 香美市では大部分が震度6強です！

最大震度 **7** 建物被害 全壊(冬18時)

震度は、地震の揺れの大きさを表した指標値 **5,200** 棟

地震の継続時間 人的被害 (死者:冬深夜)

市内の大部分で **2.5~3** 分 **330** 人



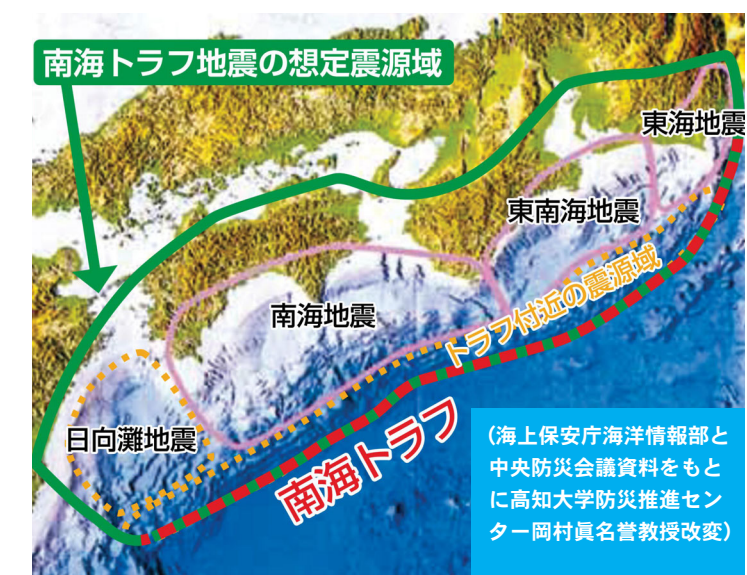
## 『南海トラフ地震臨時情報』はご存じですか？

南海トラフ地震の想定震源域内にある日向灘で、2022年1月22日未明、マグニチュード（地震の規模）6.6の地震が発生しました。

もし、この地震がマグニチュード6.8であったならば、初の『南海トラフ地震臨時情報』が発表されていたのです。

南海トラフ地震の発生確率は毎年1月1日で算出されており、今年は、マグニチュード8から9クラスの地震が20年以内に起きる確率が60%程度に高まったと発表されました。

『南海トラフ地震臨時情報』について左ページに掲載しています。年々高まりつつある南海トラフ地震に備え防災知識を身につけましょう。



▲高知県「南海トラフ地震に備えちよき」パンフレットを加工して作成

## 防災特集

# 備えよう！南海トラフ地震に

県内で被害が想定されている南海トラフ地震は、駿河湾から日向灘沖にかけてのプレート境界を震源域として、概ね100～150年間隔で繰り返し発生してきた大規模地震です。その発生確率は、今後10年以内では「30%程度」、20年以内では「60%程度」、30年以内では「70～80%」、40年以内では「90%程度」と今年1月1日時点で予測されています。市内においても、広範囲で甚大な被害が予想されますので、引き続き十分な警戒が必要です。